



学校だより

令和3年5月31日
横浜市立茅ヶ崎東小学校
校長 近藤 伸
都筑区茅ヶ崎東2-11-1
Tel 943-0802・0803

目標の大切さと取組

学校長 近藤 伸

学校ではどの学級も学習や生活にしっかりと取り組んでいます。入学や進級から2か月近くが過ぎ、学級集団としてのまとまりもできつつあるように思います。「学級をよりよくしていこう。」「こんな学級になったらいいな。」とそれぞれの学級で話し合い、学級目標が決まるのもこの時期です。教師の思いと子どもたちの思いを重ねながら、その学級らしさが感じられる学級目標になることを願っています。集団としての結び付きは一人ひとりが自由気ままに行動していたのでは、決して強くはなりません。学級集団としての結び付きは一人ひとりの存在を大切な存在として認め、互いに助け合い、協力しながら価値ある活動を積み重ねることで強くなっていくのではないかと思います。1年生から6年生までそれぞれの発達段階に応じて、自分たちの問題として考えられるように教職員で指導、助言をしていきたいと思っています。そして、自分たちの言動が集団として決定した目標（学級目標）の達成に大きく関わっていくことを子どもたちはこれからの学級生活で学んでいくことでしょう。3月にこの1年間を振り返った時、「みんなで力を合わせて取り組んできたことがこの学級目標の達成につながったね。」といった達成感、そして「自分もそのために努力できた。」といった自己有用感がもてるなどと思っています。

私たちも学校教育目標の達成のために、具体的な教育活動を考え（PLAN）、実施し（DO）、振り返り（CHECK）、また改善して取り組む（ACTION）ことを大切にしながら学校教育活動を進めています。今後、お示しします中期学校経営方針にも記述いたしました。重点取組分野ごとに具体的な取組を設定し、今年度の学校教育活動を行ってまいります。今年度は令和元年度から行ってきた3年間の取組の成果が問われる年度にもあたります。児童はもちろん、保護者の皆様、まち懇委員の皆様にもアンケートなどを今後、取らせていただきながら、来年度以降の新たな中期学校経営方針の策定にも活かしていきたいと考えています。

昨年からのコロナ禍に学校現場も直面し、感染予防を徹底しながらの教育活動となり、別紙でお知らせしましたように今年度の水泳学習についても子どもたちの安全を最優先にして、水泳学習の実施を見送らせていただきました。子どもたちがマスクをしないで歌を歌ったり、先生や友達と会話したりする日が来るのはいつになるのか全く、先が見通せない状況です。今後、ワクチン接種が順調に進み、子どもたちも教職員も安心して教育活動ができる毎日に戻ることを心から願っています。

季節は梅雨の時期を迎えました。雨の多い季節でも紫陽花の色の美しさ、蝸牛の可愛らしさなども感じられる日々を過ごせたらと思っています。